

五小っ子

平成30年度 学校便り第15号 (11月 2日)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文



いのち **学校教育目標**
『生命を大切にし、進んで学ぶ
心身ともにたくましい子どもを育成する』
○やさしさいっぱい ○かしこさいっぱい ○たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

充実の秋

霜月に入り、朝晩の冷え込みもだんだんと増してきたように感じ
ます。長い2学期もあと2ヶ月となりました。

我等が五小っ子たちも全員元気に頑張っています。

たった今も運動場から「出来たあ！！」という声が聞
こえてきました。5年生が逆上がりをやっているんです。
痛くて難しい鉄棒は、子どもたちにとって苦手な学習の
一つですが、良く頑張っていますね。

今号は、まず各学年の現在の頑張りを紹介しましょう。



1年生 算数ではくり下がりのある引き算に挑戦してい
ます。2学期から始めた漢字も30程覚えたそ
うです。1年生は80もの漢字を覚えなければなりません。

2年生 明後日の安中公民館まつりで発表するのは「山のボルカ&かぼちゃ」とい
う曲の歌と合奏です。9:40頃の発表予定ですから、沢山の応援を願
いします。

3年生 11/9の災害学習や11/22の学習発表会に向けた準備やダイコン栽培でも
決して手を抜きません。感心です。算数は「3桁のかけ算の筆算」、体育で
はタグラグビーに燃える3年生です。

4年生 算数では「概数」を終えました。四捨五入が出来るようになりました。
国語では物語文(一つの花)を丁寧に読み取りました。返事がとても良
くなってきたと担任から報告がありました。

5年生 分数と小数の混じった計算は、とても大変ですが、粘り強くミスの無いよ
うに気をつけています。家庭科のエプロン作り・子ども県展に出品する水
彩画、そして何ととっても11/10の市民音楽祭に燃える芸術の秋真っ只
中の5年生です。

6年生 修学旅行を終えた6年生は、五小のリーダーとして相変わらずの忙しさで
す。国語で学習を終えたファンタジーの文章を参考に、ペアの1年生が喜
んでくれるようなファンタジーの制作に取りかかります。
「笑顔の挨拶が素晴らしい」と地域の皆様に褒められました。
五小の誇りであると思います。

※先ほど三中の文化・学習発表会から戻りました。中一の「島原自慢2018」を参
観してきました。彼等の成長を確認出来て満足しました。午後は6年生も参観し
ます。きっと良い刺激をもらうことでしょう。

つまずきの原因

学力アップのためには「丁寧」も重要なポイントです。
授業ではこのような事にも気をつけています。

○「乱暴」や「不正確」な処理によってつまずく
定規・コンパス・分度器の不正確な操作等・・・丁寧に正確に扱う
技能と態度

○子どもが「うっかりして」つまずく
①問題文をじっくり読み込ませ、「何をするのか」を十分理解させ
る
②「方法と結果の見通し」をもたせる
③結果の見直しを必ずさせる
④数字・文字・図を丁寧に書かせる

何が何でも
良い習慣を

学習発表会

当日のプログラムをお届けします。

お仕事が忙しいと思いますが、何とか都合を付けて参観してい
ただきたいと願っています。お待ちしております!! 却

プログラム

11月22日(木)13時55分より

テーマ「友達・家族・地域の人に思いを伝えよう。」

順	出演学年	発表内容	予定開始時刻
	運営委員会	開会のあいさつ	13:55
1	1年生	はじめのことば	
2	2年生	歌・合奏「おいもがとれたよ」	14:00
3	4年生	発表・歌「わたしたちの命」	14:10
4	1年生	劇・歌「あさがお にっき」	14:20
5	5年生	合唱「カントリーロード」「ほらね、」	14:30
休 け い			
6	3年生	オペレッタ「UID梅といちごと大根のブルース」	14:50
7	6年生	発表・寸劇「修学旅行の楽しかった思い出」	15:00
8	全校児童	全校合唱「Sing(シング)」「Believe(ビリーヴ)」	15:10
9		校長先生のお話	15:15
10	3-1 運営委員会	おわりのことば 閉会のあいさつ	15:20 15:25

- ※ 発表予定開始時刻は前後することがありますので、早目においでください。
- ※ 発表の時は、静かに物音を立てないように気をつけてください。
- ※ 携帯電話は、電源を切るか、マナーモードをお願いします。
- ※ 会場での飲食はご遠慮ください。
- ※ 発表が終わりましたら、どうぞあたたかい拍手をお願いします。
- ※ 駐車場は、運動場を開放いたします。

※学校HPからカラー版を見ることが出来ます。(5sho.netで検索)